

学校教育目標：心豊かでたくましく生きる勝山の子【笑顔あふれる学校】

# 論 勝山小だより

令和2年3月2日発行 NO.20

よりかしく よりつよく よりやさしく よりまっすぐに 真庭市立勝山小学校

## 令和2年度以降の小学校教育の動向

### 1 外国語（活動）：真庭市ではH31(R1)年度から1年前倒しで実施済み



4月からの令和2年度には、新学習指導要領が全面実施されるます。

第3・4学年 **35時間**の外国語活動  
(授業時数はR1年度と同じ)

第5・6学年 **70時間**の教科外国語  
(授業時数はR1年度と同じ)

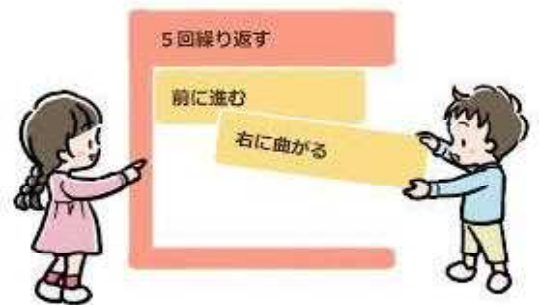
勝山小学校では、今年度の外国語（活動）の指導は、1・2年担任及び専科教員（渡辺講師）、ALTのレイチェルが中心となって指導しています。3年以上の担任も教室内で授業の様子を観察しています。

また、真庭市では、児童の英語力向上確認の指針としてGTECという英語力テストをR1年度から6年生において実施しました。結果の個票は、児童を通じて保護者の皆様に返却しております。

### 2 プログラミング教育の推進

「プログラミング的思考」とは、

自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組み合わせが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号をどのように組み合わせたらいいのか、記号の組み合わせをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのかといったことを 論理的に考えていく力 です。



本校では、5年生が算数科の『多角形』の授業の中でパソコンソフトを活用して研究授業を行いました。どのような命令を行えばよいかを、まず、自分で考え、友達と協議しながら課題解決を図ることを意欲的に行いました。

### 3 働き方改革の一層の浸透

国においては、今後とも学校職員の時間外労働時間短縮のための施策が一層施行されていくものと予想されます。それと逆行するように小学校で学習すべき内容が増えてきています。これらに対応するために、各学校での独自

の働き方改革が強く求められています。岡山県の教員採用試験への応募者は、年々減少してきています。教育水準の確保にとって大変な危機的状況です。教員の働き方の魅力をアピールして、多くの若者が教員を目指してくれたらと思います。

本校でも働き方改革の方針に従って、今まで行って当然と思われた行事も削減や内容変更していかなければいけません。また、高学年の指導においては、一層の教科担任制度に近づく制度が進められてくるものと思います。

児童・保護者・職員、そして、地域の人々にとっての「笑顔あふれる学校」となるためには、「楽しい学校」「分かる授業」「自己実現につながる学校」の視点を重点としながら教育活動を進めていかなければならないと考えています。

そのためには、学校と保護者・地域がより連携・協力した体制づくりをすすめることが重要となってきます。今後ともご理解とご支援をよろしくお願いします。

中教審が仕分けした  
学校や教員の仕事

■ 学校以外が担うべき仕事

- ・ 登下校に関する対応
- ・ 放課後と夜間の見回り
- ・ 給食費などの徴収、管理
- ・ 地域ボランティアとの連絡調整

■ 学校の仕事だが、必ずしも教員が担う必要はない

- ・ 調査・統計への回答
- ・ 児童・生徒の休み時間の対応
- ・ 校内清掃
- ・ 部活動

■ 教員の仕事だが負担を軽くできる

- ・ 給食時の対応
- ・ 授業準備
- ・ 学習評価や成績処理
- ・ 学校行事の準備・運営
- ・ 進路指導
- ・ 支援が必要な児童生徒・家庭への対応



※中教審の資料に基づき作成

働き方改革に関する総合的な方策(答申)

### 3 今年度最後の授業参観(学年別参観日)



年度末を控えご多用の中を参観及び懇談にお越しくださいましてありがとうございました。年度初めに比べてお子さんが1年間で大きく成長されたことを実感されたのではないのでしょうか。このことは、学校にとっても大きな喜びです。保護者や地域の皆様のご理解とご協力のおかげであると実感しております。

また、懇談では今年度を総括して来年度に向けての役員等についても相談くださいま

してありがとうございました。

PTA本会役員会でも、今年度の事業の総括が行われ、令和2年度に向けての方向付けができました。1年間のご協力ありがとうございました。

今年度も残りわずかですが、令和2年度に向けて良いスタートが切れるようにがんばってまいります。どうぞよろしくお願いします。